

(別紙2)

特 例 農 地 等 目 録

番号	所在地	①	②		③		④		⑤		⑥	
		相続開始 平成▲年▲月▲日	遺留分減殺 平成6年10月17日		本件転用 平成10年4月27日		分筆 平成12年10月27日		別件転用 平成13年2月21日		本件交換 平成13年12月18日和解 平成14年1月16日登記	
		面積	異動面積	残面積	異動面積	残面積	異動面積	残面積	異動面積	残面積	異動面積	残面積
1	(住所省略)	13,760	$\Delta 13,760 \times 3/8$	8,600.000		8,600.000		8,600.000		8,600.000		8,600.000
	(字名変更後)(住所省略)		$= \Delta 5,160$									
2	(住所省略)	2,092	$\Delta 2,092 \times 3/8$	1,307.500		1,307.500		1,307.500		1,307.500		1,307.500
	(字名変更後)(住所省略)		$= \Delta 784.5$									
3	(住所省略)	6,838	$\Delta 6,838 \times 3/8$	4,273.750	$\Delta 4,172 \times 5/8$	1,666.250		1,666.250	$\Delta 637 \times 5/8$	1,268.125		1,268.125
	(字名変更後)(住所省略)		$= \Delta 2,564.25$		$= \Delta 2,607.5$				$= \Delta 398.125$			
4	(住所省略)	25,433	$\Delta 25,433 \times 3/8$	15,895.625	$\Delta 3,247 \times 5/8$	13,866.250		13,866.250		13,866.250		13,866.250
	(字名変更後)(住所省略)		$= \Delta 9,537.375$		$= \Delta 2,029.375$							
5	(住所省略)	6,981	$\Delta 6,981 \times 3/8$	4,363.125		4,363.125		4,363.125		4,363.125		4,363.125
	(字名変更後)(住所省略)		$= \Delta 2,617.875$									
6	(住所省略)	6,456	$\Delta 6,456 \times 3/8$	4,035.000		4,035.000		4,035.000		4,035.000		4,035.000
	(字名変更後)(住所省略)		$= \Delta 2,421$									
7	(住所省略)	37,894	$\Delta 37,894 \times 3/8$	23,683.750		23,683.750	$\Delta 14,158 \times 5/8$	$23,735 \times 5/8$		14,834.375		14,834.375
			$= \Delta 14,210.25$				$= \Delta 8,848.75$	$= 14,834.375$				
8	(住所省略)	105	$\Delta 105 \times 3/8$	65.625		65.625		65.625		65.625		65.625
			$= \Delta 39.375$									
9	(旧本件農地7〔番号7〕より分筆) (住所省略)	—	—	—	—	—	$14,158 \times 5/8$	8,848.750		8,848.750	$\Delta 14,158 \times 5/8$	0
							$= 8,848.75$				$= \Delta 8,848.75$	
	譲渡面積〔割合〕	—	—	—	4,636.875〔7.45%〕	—	—	—	—	—	—	8,848.75〔14.22%〕
	累積譲渡面積〔割合〕	—	—	—	4,636.875〔7.45%〕	—	4,636.875〔7.45%〕	—	4,636.875〔7.45%〕	—	—	13,485.625〔21.67%〕
	残面積	99,559	—	62,224.375	—	57,587.500	—	57,586.875	—	57,586.875	—	48,738.125

(注1) 面積に係る単位は、いずれも「㎡」である。

(注2) Δ は、面積の減少を示すものである。

(注3) 本件転用及び本件交換に関する譲渡面積に係る割合は、いずれも、遺留分減殺後の残面積(62,224.375㎡)に対する割合である。

(注4) 平成12年10月27日における分筆において、面積が3万7894㎡であった旧本件農地7(番号7の「分筆」欄以前)は、面積が2万3735㎡の本件農地7(番号7の「分筆」欄以降)と1万4158㎡の本件農地9(番号9)に分筆された。

(注5) 別件転用は、異動面積が小さく、本件農地3の通常価額が農業投資価額を下回るため(甲6〔7枚目〕、改正前措置法70条の6第7項)、別件転用の「譲渡等」該当性は、相続税の納税猶予期限の確定事由とはならず、本件の結論を左右しないことから、譲渡面積及び累積譲渡面積並びに割合の算定において、別件転用に係る異動については反映していない。